

8 都市機能の集積状況

加西市及び加東市における公共施設等による各種サービス機能、医療機能、商業機能、その他行政及び民間分野における都市機能の集積状況は、概ね以下のとおりです。

(1) 医療・福祉

| 都市機能 | 施設名等 | |
|----------------------|--|--|
| | 加西市 | 加東市 |
| 公立病院 | 市立加西病院 | 加東市民病院 |
| 病児・病後児保育 | 病児・病後児保育室ひまわり | 病児病後児保育施設「かっこ」 |
| 子育て施設 | 市立認定こども園（3） 市立幼児園（4）、市立保育所（1） | 国立幼稚園（1）、認定こども園（2） 市立保育所（1）、児童館（2） |
| 高齢者福祉施設・障害者福祉サービス事業所 | <p>■ 高齢者福祉施設 加西の里、春夏秋冬、第二サルビア荘、なごやか、加西白寿苑、加西シニアコミュニティ、米田病院、香楽園</p> <p>■ 障害者福祉サービス事業所 ラヴィかさいホームヘルパーステーション、医療福祉センターきずな、善防園、希望の郷、ナーシングピア加西、七色、こはる日和、ワークランド加西、エル・ファーロ、T H R E E - P（スリープ）、なごみ、ライフランド加西、はんど（やすらぎ）、クランベリー、カラズ、庵ノ上、ラヴィかさい訪問入浴ステーション、ラヴィかさい相談支援センター、医療福祉センターきずな相談支援センター、ワークランド加西相談支援センター、ナーシングピア加西相談支援センター、なゆた</p> | <p>■ 高齢者福祉施設 伽の里、社すみれ園、フロイデ滝野、ケアホームかとう、サンスマイル北野</p> <p>■ 障害者福祉サービス事業所 でんでん虫の家、あっと、地球のなかま、Cielo（シエロ）、彩光、加東市社会福祉協議会訪問介護事業所、ケアホームあんも、つつじ会作業所、Misora、厚生寮、りんでんの家、加東市障害者相談支援センターつむぎ、わかあゆ園障害者（児）相談支援事業所、地球のなかま相談支援事業所、まある</p> |

(2) 教育・文化・スポーツ

| 都市機能 | 施設名等 | |
|--------|---------------------------|--------|
| | 加西市 | 加東市 |
| 大学・大学院 | 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター | 兵庫教育大学 |

| | | |
|---------|--|--|
| 専修学校 | 農業大学校 | 播磨看護専門学校 |
| 高等学校 | 北条高等学校、播磨農業高等学校 | 社高等学校 |
| 中学校 | 市立中学校（4） | 国立中学校（1）、市立中学校（3） |
| 小学校 | 市立小学校（11） | 国立小学校（1）、市立小学校（9） |
| 特別支援学校 | 加西特別支援学校 | — |
| 図書館 | 図書館 | 中央図書館、滝野図書館、東条図書館 |
| 文化施設 | 加西市民会館、中央公民館、善防公民館、南部公民館、北部公民館、地域交流センター | やしろ国際学習塾、滝野文化会館、東条文化会館、社公民館、滝野公民館、東条公民館、さんあいセンター、コミュニティセンター東条会館、河高交流センター、加古川流域滝野歴史民俗資料館、明治館、三草藩武家屋敷旧尾崎家 |
| 体育施設 | 加西勤労者体育センター、加西テニスコート、アラジスタジアム（加西球場）、多目的グラウンド、加西市民グラウンド、屋内ゲートボール場すぱーく加西、グリーンスポーツ広場アクアスカイ、加西南テニスコート、加西南多目的広場、加西南ゲートボール場、オークタウン加西、ぜんぼうグリーンパーク | 社第一体育館、社武道館、滝野体育センター、滝野総合公園体育館、東条第一体育館、東条第二体育館、社第一グラウンド、社第二グラウンド、社第三グラウンド、滝野総合公園多目的グラウンド、東条グラウンド、東条健康の森スポーツ広場、グリーンヒル・スタジアム、東条野球場、夕日ヶ丘公園パークゴルフ場 |
| 観光・産業施設 | フラワーセンター、いこいの村はりま、アオリゾート青野運動公苑 | やしろ鴨川の郷、滝野交流保養館、滝野産業展示館、アクア東条、道の駅とうじょう |
| 都市公園 | 12 施設（丸山総合公園、ハイツ第1公園ほか） | 50 施設（播磨中央公園、起勢の里ほか） |

（3）交通

| 都市機能 | 施設名等 | |
|------|------------------------|------------------------------|
| | 加西市 | 加東市 |
| 鉄道 | 北条鉄道（7 駅） | JR 加古川線（3 駅） |
| バス | 神姫バス、ねっぴ〜号、はっぴーバス、高速バス | 神姫バス、神姫グリーンバス、高速バス |
| 高速道路 | 中国自動車道 加西 IC | 中国縦貫自動車道 滝野社 IC、ひょうご東条 IC |
| 国道 | 372 号 | 175 号、372 号 |

(4) 商業・金融

| 都市機能 | 施設名等 | |
|---|--|---|
| | 加西市 | 加東市 |
| 大規模小売店 (店舗面積 1,000 m ² 超) | 10 店舗 | 6 店舗 |
| 銀行・信用金庫・信用組 合・労働金庫 | 三井住友銀行、但馬銀行、みなと銀行、 姫路信用金庫、播州信用金庫、 但陽信用金庫、兵庫県信用組合 | みなと銀行、姫路信用金庫、 中兵庫信用金庫、日新信用金庫、 兵庫県信用組合 |
| 農協 | JA 兵庫みらい | JA みのり |
| 郵便局 | 12 店舗 (簡易郵便局含む) | 8 店舗 |

(5) 行政機関

| 都市機能 | 施設名等 | |
|------|-------------------------------------|--|
| | 加西市 | 加東市 |
| 国 | ふるさとハローワーク | 神戸地方法務局社支局、 神戸地方検察庁社支部、社区検察庁、 社税務署、神戸地方裁判所社支部、 神戸家庭裁判所社支部、社簡易裁判所、 近畿農政局鴨川ダム管理分室 |
| 県 | 加西警察署、農林水産技術総合センター、 加西農業改良普及センター | 加東警察署、北播磨県民局、 加東健康福祉事務所、加東県税事務所、 加東土木事務所、加東農林振興事務所、 兵庫県動物愛護センター動物管理事務所、 嬉野台生涯教育センター、教育研修所、 ひょうごっ子悩み相談センター、 農林水産技術総合センター酒米試験地 |

第3 第1次共生ビジョンにおける取組内容、成果等

第2次共生ビジョンの策定に当たっては、第1次共生ビジョンの成果を検証し、引き継ぐべき課題や取組を見極めることが重要であることから、北播磨広域定住自立圏共生ビジョン懇談会における協議を経て、第1次共生ビジョンに掲げた28連携事業を総括しましたので、その主な内容を示します。

| 評価 | | 事業数 | 方向性 | | 事業数 |
|----|-------------------------|-----|-----|------------------|-----|
| A | 十分な成果が得られた事業 | 13 | ◎ | 更に拡充(変更)した取組が必要 | 3 |
| B | 十分ではないが、一部において成果が得られた事業 | 13 | ○ | 引き続き取組が必要 | 19 |
| C | 成果が得られていない事業 | 2 | - | 第2次共生ビジョンへの反映見送り | 6 |

| No. | 連携事業名 | 評価 | 主な取組内容・成果 | 方向性 |
|-----|----------------------|----|---|-----|
| 1 | 病病・病診連携事業 | B | ・病病・病診間における医師の相互派遣による、地域の不足診療科の補完 ・地域医療普及啓発(病院フェスタ)の実施 | ○ |
| 2 | 播磨内陸医務事業組合運営事業 | A | ・一部事務組合事業の実施による、圏域内病院の看護師の安定確保 | ○ |
| 3 | 地域医療連携室連携強化事業 | A | ・地域医療連絡協議会の設置による、圏域内病院の各連携室間の相談・調整の効率化 ・地域包括ケア病棟の効果的な運営による、在宅医療と介護との連携強化 | ○ |
| 4 | 障がい児発達相談強化事業 | B | ・発達相談や事例研修の実施による、子どもの発達に応じたきめ細かな早期支援の実施 | ○ |
| 5 | 児童虐待防止事業 | A | ・虐待三次防止プログラム(虐待の終止・再発防止・家族再統合)の実施による、子育てに関する意識改善の推進 | ○ |
| 6 | 図書館相互利用推進事業 | A | ・図書等の相互貸借及び館外返却サービスの実施による、利用者の利便性向上及び利用促進 | ○ |
| 7 | 文化・スポーツ施設相互利用推進事業 | A | ・スポーツ施設における圏域内住民の利用料金の統一 ・グラウンド・ゴルフ大会等の開催による圏域内住民の交流促進 | ◎ |
| 8 | 兵庫教育大学との連携講座事業 | B | ・教育現場を取り巻くさまざまな課題に対応した研修の実施による、教員の資質向上 | ○ |
| 9 | 立地適正化計画策定事業 | A | ・圏域内市町それぞれの地域特性を生かした立地適正化計画の策定に向けた調査・研究 ⇒各市町での計画策定後に圏域内連携について検討する。 | - |
| 10 | 有害鳥獣及び特定外来生物被害防止対策事業 | B | ・圏域内の被害状況の共有 ・ツキノワグマ対策についての対策資材貸借に係る連携 ⇒兵庫県における管内市町による連携を優先する。 | - |

| No. | 連携事業名 | 評価 | 主な取組内容・成果 | 方向性 |
|-----|-----------------|----|---|-----|
| 11 | 北播磨地場産業開発機構支援事業 | A | ・播州織総合素材展などの各種展示会等への出展による、「播州織」及び「播州釣針」の普及・啓発 | ○ |
| 12 | 創業支援連携事業 | B | ・創業セミナーの実施による、創業希望者ネットワークの形成 | ○ |
| 13 | 広域防災対応能力強化事業 | A | ・家屋被害認定士養成講座の圏域開催による、家屋被害認定士の増加 | ○ |
| 14 | 広域備蓄体制整備事業 | B | ・圏域市町の備蓄状況の共有による、効率的な備蓄及び相互補完の推進 | ○ |
| 15 | 北はりま消防組合運営事業 | A | ・一部事務組合事業の実施による、消防施設整備などの消防体制の強化 | ○ |
| 16 | 水道事業基盤強化事業 | A | ・広域連携によるサービス水準維持についての手法や課題等の整理・検討 ⇒兵庫県が今後策定する「水道広域化推進プラン」の枠組みにおいて検討する。 | - |
| 17 | 環境関連活動推進事業 | A | ・圏域内市町で開催する環境イベントへの相互参加による、環境意識の啓発 | ○ |
| 18 | 消費者行政推進事業 | B | ・圏域内市町間での情報共有などによる、消費者相談体制の充実 | ○ |
| 19 | 課税用航空写真共同撮影事業 | C | ・課税用航空写真の共同撮影についての検証・協議 ⇒経費削減効果が見込めない。 | - |
| 20 | 公共交通広域連携調査研究事業 | B | ・圏域独自のICカード導入についての調査・研究（見送り）及び圏域市町を結ぶバス路線の維持・継続についての課題共有 | ◎ |
| 21 | 公共交通利用促進事業 | B | ・各市町における圏域内市町への公共交通機関乗継ポイントを記載した公共交通ガイドブック等の作成 ⇒圏域各市町において地域の状況に応じた利用促進に取り組む。 | - |
| 22 | 地域情報共有システム構築事業 | B | ・地域情報共有システムの調査・研究会の開催による、ICTに関する情報・動向把握 | ◎ |
| 23 | 自治体クラウド研究事業 | B | ・自治体クラウドの調査・研究 ⇒国や兵庫県の自治体クラウド強化推進に係る動向を踏まえ、より広域的な枠組みで検討する。 | - |
| 24 | 広域幹線道路整備推進事業 | B | ・連携強化路線の維持管理を含めた兵庫県への整備要望による、未改良・歩道未整備区間の整備促進 | ○ |
| 25 | 地域観光情報発信・誘客活動事業 | A | ・トレッキング、ドライブ、サイクリングマップの作成・配布や、旅行会社と連携した圏域内周遊バスツアーの開催による、交流人口の増加推進 | ○ |
| 26 | 人材育成事業 | A | ・圏域市町内での同一課題や資質向上に係る職員研修の実施による、人材育成の推進 | ○ |
| 27 | 人事交流事業 | B | ・圏域内実務者意見交換会の開催による人事交流についての協議・検討（圏域内における相互職員派遣見送り） | ○ |
| 28 | 機関の共同設置事業 | C | ・圏域内担当者意見交換会の開催による共同設置についての協議・検討 | ○ |

第4 圏域の将来像

1 定住自立圏形成の基本理念

我が国の本格的な人口減少社会の到来により、高齢者が増加し、生産年齢人口が減少していく中、特にその影響が顕著である地方においては、これまでとは異なる生活モデルを構築していくことが必要となります。

また、社会構造の変革の中で、これまで効果的に機能してきた従来の社会システムの再構築は避けられず、基礎自治体においても地域経営の見直しが迫られており、自治体単位で全ての生活機能を備えるフルセット型の行政運営システムの転換が求められています。

そのため、構成市町が協定により役割分担を行う定住自立圏構想を踏まえ、中心市である加西市及び加東市とその近隣市町である西脇市及び多可町は、「安全・安心で住みよい圏域づくり」を基本理念に、自治体の枠組みにとらわれることなく、それぞれが持つ都市機能や生活機能を十分に活かしながら、集約とネットワークによる効果を最大限に発揮し、活力と魅力ある生活圏の創造に取り組みます。

2 圏域の将来像

本圏域においても、少子高齢化の進行に加え、若者の三大都市圏等への流出による地域活力の低下が大きな課題となっています。このような状況を踏まえ、3市1町が連携・協力し、生活圏の拡大に伴う広域的な行政需要に対応するとともに、自治体の枠組みを超えた広域的な課題を解決することにより、定住に必要な生活機能を確保・充実させ、圏域の住民がより快適に暮らすことができるようにすることが重要です。

本圏域は、兵庫県のほぼ中央に位置し、豊かな自然と歴史、文化に恵まれた地域です。そこで育まれた生活文化、産業や地域固有の風土のもと、地域資源を活用して地域力を高め、それぞれの特色を活かしながら、第1次共生ビジョンを引き継ぎ、以下の将来像のもと、圏域の住民が安全安心に暮らし続けられる地域社会の形成と魅力ある圏域づくりを積極的に進め、圏域における定住の促進を図ります。

| |
|--|
| <p>■安全安心な暮らしの確保</p> |
| <p>暮らしに欠かすことのできない生活機能を強化することにより、子どもから高齢者まで全ての地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる圏域を目指します。</p> <p style="text-align: right;">【取組政策】医療、福祉、教育、生活など</p> |
| <p>■地域経済の振興</p> |
| <p>地域資源のブランド化や創業支援を推進することにより、雇用の創出・促進と併せて、地域経済の振興を目指します。</p> <p style="text-align: right;">【取組政策】産業振興</p> |
| <p>■潤いと賑わいの創出</p> |
| <p>地域住民の利便性向上を図るとともに、圏域内の地域資源を活用した交流を促進することにより、潤いと賑わいのある地域づくりを目指します。</p> <p style="text-align: right;">【取組政策】地域公共交通、交通インフラの整備、地域内外の住民との交流・移住促進など</p> |
| <p>■未来を拓く人材の育成・確保</p> |
| <p>職員の能力及び資質向上を図ること等により、圏域の未来を拓く人材の育成・確保を目指します。</p> <p style="text-align: right;">【取組政策】中心市等における人材の育成及び外部からの人材の確保</p> |

3 展望人口

※今年度、人口ビジョンを改定する予定の市町があるため、策定時には数値の変更があります。

展望人口（総人口）

（単位：人）

| 市町名 | 令和2年 | 令和7年 |
|-----|---------|---------|
| 加西市 | 45,728 | 46,324 |
| 加東市 | 40,259 | 39,832 |
| 西脇市 | 41,185 | 39,690 |
| 多可町 | 20,507 | 19,114 |
| 合計 | 147,679 | 144,960 |

〔資料：各市町人口ビジョン〕

展望人口（年齢3区分別人口）

（単位：人）

| 市町名 | | 令和2年 | 令和7年 |
|-----|--------|---------|---------|
| 加西市 | 0～14歳 | 5,089 | 5,200 |
| | 15～64歳 | 26,062 | 26,265 |
| | 65歳以上 | 14,577 | 14,859 |
| | 計 | 45,728 | 46,324 |
| 加東市 | 0～14歳 | 5,297 | 5,188 |
| | 15～64歳 | 23,930 | 23,330 |
| | 65歳以上 | 11,031 | 11,313 |
| | 計 | 40,258 | 39,831 |
| 西脇市 | 0～14歳 | 5,224 | 5,141 |
| | 15～64歳 | 22,915 | 21,703 |
| | 65歳以上 | 13,046 | 12,846 |
| | 計 | 41,185 | 39,690 |
| 多可町 | 0～14歳 | 2,177 | 1,947 |
| | 15～64歳 | 10,754 | 9,799 |
| | 65歳以上 | 7,575 | 7,495 |
| | 計 | 20,506 | 19,241 |
| 合計 | 0～14歳 | 17,787 | 17,476 |
| | 15～64歳 | 83,661 | 81,097 |
| | 65歳以上 | 46,229 | 46,513 |
| | 計 | 147,677 | 145,086 |

〔資料：各市町人口ビジョン〕

※加東市の展望人口については端数処理の都合によるため、多可町の展望人口については展望人口と年齢3区分別の展望人口を個別に算出しているため、合計値が一致しません。

4 将来像の実現に向けて

中心市と近隣市町が連携することにより、効果が高まる取組、効率的に実施できる取組等について、連携して取り組むこととします。

主な内容としては、圏域の課題を整理し、以下のとおり「生活機能の強化」「結びつきやネットワークの強化」「圏域マネジメント能力の強化」の3つの視点に立ち、将来像の実現に向けた取組を進めます。

なお、具体的な取組内容については、第5に記載します。

(1) 生活機能の強化

医療体制の確保、医療連携の強化、子育て支援の充実、文化・スポーツの振興、質の高い教育環境の整備、地域資源のブランド化、創業支援の推進、広域防災体制の整備強化等に取り組めます。

(2) 結びつきやネットワークの強化

地域公共交通の広域連携、自治体情報システムの効率化、広域幹線道路の整備促進及び観光資源の開発に取り組めます。

(3) 圏域マネジメント能力の強化

人材の育成及び確保に取り組めます。

第5 具体的な取組内容

1 具体的な取組内容の全体像

第4の4「将来像の実現に向けて」に基づき、推進していく具体的な取組内容について掲載しています。

なお、取組内容における計画事業費については、毎年度の予算により定めるものとします。

【取組内容の体系図】

| 分野 | 政策 | 施策 | 事業 |
|---------|------|------------------------|---------------------------|
| 生活機能の強化 | 医療 | 医療体制の確保 | 1 病病・病診連携事業 |
| | | | 2 播磨内陸医務事業組合運営事業 |
| | | 医療連携の強化 | 3 地域医療連携室連携強化事業 |
| | | | 4 障がい児発達相談強化事業 |
| | 福祉 | 子育て支援の充実 | 5 児童虐待防止事業 |
| | | 権利擁護・成年後見事務の効率化及び体制の強化 | 6 権利擁護・成年後見事務共同実施事業 |
| | 教育 | 文化・スポーツの振興 | 7 図書館相互利用推進事業 |
| | | | 8 文化・スポーツ交流活動及び施設相互利用推進事業 |
| | | 質の高い教育環境の整備 | 9 兵庫教育大学との連携講座事業 |
| | 産業振興 | 地域資源のブランド化 | 10 北播磨地場産業開発機構支援事業 |
| | | 創業支援の推進 | 11 創業支援連携事業 |
| | 生活 | 広域防災体制の整備強化 | 12 広域防災対応能力強化事業 |
| | | | 13 広域備蓄体制整備事業 |
| | | | 14 北はりま消防組合運営事業 |
| | | 環境・エネルギー対策の推進 | 15 環境関連活動推進事業 |
| | | 住民相談窓口の相互利用等 | 16 消費者行政推進事業 |
| | | 健康事業等の広域連携 | 17 「健幸」推進事業 |

| 分野 | 政策 | 施策 | 事業 |
|----------------|------------------|---------------|--------------------------|
| 結びつきやネットワークの強化 | 地域公共交通 | 地域公共交通の広域連携 | 18 公共交通広域連携調査・研究事業 |
| | ICT インフラの整備 | 自治体情報システムの効率化 | 19 RPA・AI等 ICT 活用調査・研究事業 |
| | 交通インフラの整備 | 広域幹線道路の整備促進 | 20 広域幹線道路整備推進事業 |
| | 地域内外の住民との交流・移住促進 | 観光資源の開発 | 21 地域観光情報発信・誘客活動事業 |

| 分野 | 政策 | 施策 | 事業 |
|---------------|---------------------------|-----------|-----------------|
| 圏域マネジメント能力の強化 | 中心市等における人材の育成及び外部からの人材の確保 | 人材の育成及び確保 | 22 人材育成事業 |
| | | | 23 人事交流事業 |
| | | | 24 公平委員会の共同設置事業 |

2 生活機能の強化

(1) 医療

◆ 医療体制の確保

【形成協定の内容】

取組内容

- 圏域内医療体制として、公立病院間の医師の相互応援及び病院と診療所等との病診連携、また、地域医療連携の充実により、医療機能の強化及び医師の育成を図る。
- 看護師の育成・確保のため、播磨内陸医務事業組合の機能を充実する。

加西市及び加東市（甲）の役割

- 乙と連携し、医師の相互応援など地域医療連携及び医療機能の強化に係る取組を行う。
- 乙と協議した負担割合に従い、播磨内陸医務事業組合の運営に必要な経費を負担し、看護師の育成及び安定確保を推進する。

西脇市及び多可町（乙）の役割

- 甲と連携し、医師の相互応援など地域医療連携及び医療機能の強化に係る取組を行う。
- 甲と協議した負担割合に従い、播磨内陸医務事業組合の運営に必要な経費を負担し、看護師の育成及び安定確保を推進する。

【具体的な取組内容】

| | | | | | | | |
|---------------|---|----------------|------|------|------|------|------|
| 事業名 | 1 病病・病診連携事業 | | | | | | |
| 関係市町 | 加西市、加東市、西脇市、多可町 | | | | | | |
| 事業概要 | 医師の相互応援や病院の検査機器による精密検査の診療所への開放、診療所等との連携による地域医療を担う医師の育成など、病院間の診療連携や病院と診療所との連携を推進するとともに、地域医療普及啓発事業（病院フェスタ）や地域医療体制推進事業（住民フォーラム等）の実施による相互の情報交換などにより、限られた医療資源を活用しながら、圏域内住民が安心して住み続けられる医療体制の維持・充実を図る。 | | | | | | |
| 事業成果 | 広域連携の枠組みの中で、医療体制の維持・充実を図ることにより、交通弱者をはじめ圏域内住民が、身近な所で安心して医療を受けられる。 | | | | | | |
| 成果指標 (KPI) | 指標名 | 目標 | | | | | |
| | | H30年度 (基準値) | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 |
| | 医師の年間相互応援 件数（件） | 197 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 |

| | | | | | | | |
|--------------|--|---|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 病院フェスタや住民フォーラム等の年間参加人数（人） | 4,050 | 4,150 | 4,200 | 4,250 | 4,300 | 4,350 |
| 指標の 設定理由 | <p>■ 医師の年間相互応援件数（件） 高齢化の進行に伴い、地域医療の確保が重要課題であり、医師の相互応援により圏域内の診療機能の充実を図るため。</p> <p>■ 病院フェスタや住民フォーラム等の年間参加人数（人） 圏域内住民の医療体制に対する認知度や医療に対する関心度を向上させることにより、地域医療を守り支える意識を醸成するため。</p> | | | | | | |
| 役割分担 | 加西市 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係病院間の医師による診療応援を行う。 ・ 病院フェスタの開催、他市の病院フェスタの周知や住民フォーラム等の支援などを行う。 ・ 病院の特徴を活かした医療サービスの提供により、相互協力体制の充実を図る。 | | | | | |
| | 加東市 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係病院間の医師による診療応援を行う。 ・ 病院フェスタの開催、他市の病院フェスタの周知や住民フォーラム等の支援などを行う。 ・ 病院の特徴を活かした医療サービスの提供により、相互協力体制の充実を図る。 | | | | | |
| | 西脇市 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係病院間の医師による診療応援を行う。 ・ 病院フェスタの開催、他市の病院フェスタの周知や住民フォーラム等の支援などを行う。 ・ 病院の特徴を活かした医療サービスの提供により、相互協力体制の充実を図る。 | | | | | |
| | 多可町 | 病院フェスタの開催支援、他市の病院フェスタの周知や住民フォーラム等の支援などを行う。 | | | | | |
| 事業計画 | R2 年度 | R3 年度 | R4 年度 | R5 年度 | R6 年度 | | |
| | | | | | | | |
| 事業費 (千円) | 11,200 | 11,200 | 11,200 | 11,200 | 11,200 | | |
| 活用を想定する補助制度等 | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|---------------|--|--|--------|--------|--------|------|------|
| 事業名 | 2 播磨内陸医務事業組合運営事業 | | | | | | |
| 関係市町 | 加西市、加東市、西脇市、多可町 | | | | | | |
| 事業概要 | 播磨内陸医務事業組合立播磨看護専門学校の施設、設備等の維持保全に努めるとともに、講師や実習施設の確保に協力するなど、教育環境の充実を図り、学校の運営を支援することで優秀な看護師の育成を推進する。ただし、播磨内陸医務事業組合立播磨看護専門学校の今後の運営のあり方について検討を行う必要があるため、圏域内市町間で協議を行う。 | | | | | | |
| 事業成果 | 圏域内の公立病院等に勤務する看護師の安定確保に寄与する。 | | | | | | |
| 成果指標 (KPI) | 指標名 | 目標 | | | | | |
| | | H30年度 (基準値) | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 |
| | 圏域内病院年間就職率 (%) | 58.6 | 58.9 | 59.2 | 59.4 | 59.7 | 60.0 |
| 指標の 設定理由 | 圏域内の公立病院等における看護師の安定確保を図り、医療体制を維持するため。 | | | | | | |
| 役割分担 | 加西市 | <ul style="list-style-type: none"> ・播磨内陸医務事業組合の運営経費を負担する。 ・市立病院の医師、看護師等の講師派遣や実習受入れ等に協力する。 | | | | | |
| | 加東市 | <ul style="list-style-type: none"> ・播磨内陸医務事業組合の運営経費を負担する。 ・市立病院の医師、看護師等の講師派遣や実習受入れ等に協力する。 | | | | | |
| | 西脇市 | <ul style="list-style-type: none"> ・播磨内陸医務事業組合の運営経費を負担する。 ・市立病院の医師、看護師等の講師派遣や実習受入れ等に協力する。 | | | | | |
| | 多可町 | <ul style="list-style-type: none"> ・播磨内陸医務事業組合の運営経費を負担する。 ・公的病院に医師、看護師等の講師派遣や実習受け入れ等の協力を求める。 | | | | | |
| 事業計画 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | | |
| | 播磨看護専門学校の運営、今後の運営のあり方検討 | | | | | | |
| 事業費 (千円) | 90,000 | 90,000 | 90,000 | 90,000 | 90,000 | | |
| 活用を想定する補助制度等 | 兵庫県健康福祉部補助金（播磨看護専門学校運営事業、看護職員県内定着支援事業） | | | | | | |

◆ 医療連携の強化

【形成協定の内容】

取組内容

- 圏域内の地域医療サービスの向上のため、関係公立（公的）病院における地域医療連携室の職員のスキルアップ及び連携機能の強化を図る。
- 医師の障害児相談センター等への応援及び訪問看護の広域化等、障がい児者及び高齢者等に対する医療と保健福祉の広域連携を強化し、広域的な支援体制の充実を図る。

加西市及び加東市（甲）の役割

- 乙と連携し、医療圏域内における役割分担の下、医療連携を強化し、病院間の相互支援を行うことにより医療体制の充実を図る。
- 乙と連携し、障害児相談センター等への医師応援等により医療と保健福祉の連携強化を推進する。

西脇市及び多可町（乙）の役割

- 甲と連携し、医療圏域内における役割分担の下、医療連携を強化し、病院間の相互支援を行うことにより医療体制の充実を図る。
- 甲と連携し、障害児相談センター等への医師応援等により医療と保健福祉の連携強化を推進する。

【具体的な取組内容】

| | | | | | | | |
|---------------|--|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 事業名 | 3 地域医療連携室連携強化事業 | | | | | | |
| 関係市町 | 加西市、加東市、西脇市、多可町 | | | | | | |
| 事業概要 | 圏域内の医療ニーズに即応し、効率的かつ継続的に質の高い医療を提供するため、北播磨病院連携会議を定期開催し、情報交換や協議、研修等を行う。連携強化項目として、訪問看護の拡大推進や地域包括ケア病棟の効果的な運用、各市町の高齢者福祉施設等との連携による圏域内市町の境界区域への対応を含めた在宅療養移行支援の推進を図る。また、既存の地域医療連携システム北はりま絆ネットの活用及び普及並びに北播磨地域連携パス（脳卒中・大腿骨近位部骨折）の積極的な運用を継続する。 | | | | | | |
| 事業成果 | 関係機関における機能分化及び連携強化を図ることにより、効率的かつ継続的に圏域内の医療・介護ニーズに応じた質の高い医療体制が構築でき、在宅療養・医療の推進が期待できる。 | | | | | | |
| 成果指標 (KPI) | 指標名 | 目標 | | | | | |
| | | H30年度 (基準値) | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 |
| | 北はりま絆ネットの運用実績（件） | 1,775 | 1,800 | 1,900 | 2,000 | 2,100 | 2,200 |

| | | | | | | | |
|--------------|--|--|-------|-------|-------|------|------|
| | 地域包括ケア病棟の年間病床使用率 (%) | 92.3 | 93.0 | 94.0 | 95.0 | 95.0 | 95.0 |
| 指標の 設定理由 | <p>■北はりま絆ネットの運用実績 (件) 北はりま絆ネットにおいて診療情報を有効に活用することが、良質かつ継続的な医療につながるため。</p> <p>■地域包括ケア病棟の年間病床使用率 (%) 各病院において地域包括ケア病棟を開設し、在宅医療を推進するため。</p> | | | | | | |
| 役割分担 | 加西市 | <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と協力・調整し、北播磨病院連携会議を定期開催する。 ・北はりま絆ネットの活用及び更なる普及並びに北播磨地域連携パス(急性期機能)の役割を継続する。 | | | | | |
| | 加東市 | <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と協力・調整し、北播磨病院連携会議を定期開催する。 ・北はりま絆ネットの活用及び更なる普及並びに北播磨地域連携パス(回復期機能)の役割を継続する。 | | | | | |
| | 西脇市 | <ul style="list-style-type: none"> ・北播磨病院連携会議の定期開催のため関係機関に協力する。 ・北はりま絆ネットの活用及び更なる普及並びに北播磨地域連携パス(急性期機能)の役割を継続する。 | | | | | |
| | 多可町 | <ul style="list-style-type: none"> ・北播磨病院連携会議の定期開催のため関係機関に協力する。 ・北はりま絆ネットの活用及び更なる普及並びに北播磨地域連携パス(回復期機能)の役割を果たすため多可赤十字病院との調整を継続する。 | | | | | |
| 事業計画 | R2 年度 | R3 年度 | R4 年度 | R5 年度 | R6 年度 | | |
| | <p>北播磨病院連携会議の開催 北はりま絆ネット及び北播磨地域連携パスの運用推進 地域包括ケア病棟の利用率拡大等による在宅療養の推進等</p>  | | | | | | |
| 事業費 (千円) | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | | |
| 活用を想定する補助制度等 | | | | | | | |

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 4 障がい児発達相談強化事業 |
| 関係市町 | 加西市、加東市、西脇市、多可町 |

| | | | | | | |
|---------------|---|--|-------|-------|-------|------|
| 事業概要 | 圏域内の障害児相談センター等への医師応援を行うとともに、相談員に対する事例研修等を実施するほか、民間病院等と保健福祉の連携を継続して行うことにより、相談員の育成や障がい児の保護者へのケアの充実を図り、障がい児の一体的ケアとあわせ、保護者が安心して暮らすことのできる環境を整える。 | | | | | |
| 事業成果 | 障がい児と保護者の相談に、保健福祉と医療が一体となってかわることにより、障がい児の特性に応じた成長が可能となる。 | | | | | |
| 成果指標 (KPI) | 指標名 | 目標 | | | | |
| | | H30年度 (基準値) | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
| | 発達相談及び発達相談事例研修の年間実施件数(件) | 72 | 72 | 72 | 72 | 72 |
| 指標の 設定理由 | 発達相談支援センター等への医師応援による発達相談や相談員に対する事例研修を実施し、地域の発達相談の一層の充実を図るため。 | | | | | |
| 役割分担 | 加西市 | <ul style="list-style-type: none"> ・市立加西病院から医師の応援を行い、地域の発達相談等を支援する。 ・医師の応援を受け、地域発達相談の充実を図る。 ・広域での事例研修を実施する。 | | | | |
| | 加東市 | <ul style="list-style-type: none"> ・医師の応援を受け、地域の発達相談の充実を図る。 ・広域での事例研修を実施する。 | | | | |
| | 西脇市 | <ul style="list-style-type: none"> ・医師の応援を受け、地域の発達相談の充実を図る。 ・広域での事例研修の実施に協力する。 | | | | |
| | 多可町 | <ul style="list-style-type: none"> ・医師の応援を受け、地域の発達相談の充実を図る。 ・広域での事例研修の実施に協力する。 | | | | |
| 事業計画 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | |
| | 障害児相談支援センター等への医師応援 広域事例研修の実施等 | | | | | |
| 事業費 (千円) | 2,300 | 2,300 | 2,300 | 2,300 | 2,300 | |
| 活用を想定する補助制度等 | | | | | | |